

令和5年度事業報告

令和5年度においては、約3年間続いた新型コロナウイルス感染症の影響による渡航制限が緩和され、海外との自由な往来が可能となったことや、現地での各種イベント及び展示会等が再開されたことにより、県内企業の海外進出に係る動きの活発化や県内へのインバウンド需要の回復傾向が見られた。同時に、コロナ禍以降、経済・社会のデジタル化が急速に進むなど、日常生活や経済活動に大きな変容をもたらしたことから、アフターコロナに対応した活動が求められてきた。

こうしたなかにおいて、当協会の主な事業として、宮城県の経済の更なる成長や発展に向け、ソウル事務所及び大連事務所において、現地の経済に関する情報収集や分析を行うとともに、県産品の販路開拓支援や観光客誘致推進、SNS等を利用した宮城県の魅力の発信に取り組んだ。

1 海外事務所運営事業

(1) ソウル事務所の運営事業

イ 情報収集・発信

コロナ禍で実施してきた非対面での情報収集も継続的に実施しながら、各種会議等への出席や官公庁、経済団体、企業への訪問など韓国経済の情報収集活動をより積極的に行った。また、河北新報に対する寄稿等による県民に向けた情報発信のほか、各種問合せ対応等を通じ、県内企業等や韓国国内への情報提供を行った。

① 情報収集

- | | |
|----------|---|
| a 会議への出席 | 日韓経済人会議等 |
| b 官公庁等訪問 | 在韓日本国大使館、日本政府観光局（JNTO）ソウル事務所、自治体国際化協会（CLAIR）ソウル事務所等 |
| c 経済団体訪問 | 日本貿易振興機構（JETRO）ソウル事務所、韓日経済協会等 |
| d 企業訪問等 | アジアナ航空ソウル支店、日本酒輸入商社各社、旅行会社各社、在韓日本商社等 |

② 情報発信

- | | |
|--|---------|
| a 宮城県ソウル事務所 Facebook・Instagram への観光情報等掲載 | 計 126 回 |
| b 河北新報「海外通信」への寄稿、メルマガみやぎへの寄稿 | 計 5 回 |
| c 宮城県の観光情報等の提供 | 随時 |

ロ 県内企業等の海外活動支援

県内事業者の韓国市場におけるPR活動等に対し、営業同行、韓国企業に対する情報提供、商談等の斡旋仲介や販売促進支援を行った。

- | | |
|--|--|
| a 県内蔵元によるソウル営業への同行支援（6月） | |
| b 日本酒大規模展示会であるソウル酒フェスティバルに参加する県内蔵元のプロモーション支援（7月） | |
| c 県内企業による韓国市場視察の同行支援（9月） | |
| d 韓国輸入事業者とともに現地飲食店と連携した宮城県産クラフト・ジンのプロモーションを実施（11月、12月） | |
| e 県内企業によるソウル営業のアテンド及び同行支援（2月） | |
| f 外資系企業誘致に係る情報収集の実施（3月） | |

ハ 宮城県のPR活動

韓国国内でのオフラインイベントが本格再開したことに伴い、各種イベントをより積極的に開催・参加するとともに、広告記事掲載等の可能な手段を活用し、宮城県観光・経済のPR活動を展開した。また、震災からの復興状況や、原発事故風評払拭に向けた情報発信を行った。

① イベントの開催及び参加

- a 在韓日本国大使館主催の日本文化PRイベントにブース設置をし、観光PR等を実施（9月）
- b 日韓交流おまつりにブース出展し、観光PR等を実施（10月）
- c 済州オルレフェスティバルにおいて宮城オルレPRを実施（11月）
- d 宮城オルレ村田コースオープンイベントにおいて、韓国招聘者のアテンド業務を実施（11月）
- e 在外公館の天誕レセプションに出展し、観光PR等を実施（2月）

② 韓国国内マスコミ等への情報発信

- a TTL（Trend to life economy and travel）における記事掲載（5月）
- b TTL（Trend to life economy and travel）における記事掲載（5月）
- c トラベルデイリーにおける記事掲載（5月）

③ 原発事故風評払拭

- a 韓国メディアチャンネルWのインタビューに応じ、宮城県の復興プロセスの説明と宮城県の観光PRを実施（6月）
- b 大使館と連携したJENESYSプログラム同窓会での宮城県の食文化等についての講演（8月）

④ その他

- a 東北観光推進機構、㈱日本旅行東北とともに韓国旅行会社セールスを実施（1月）
- b 韓国旅行代理店が実施する観光プロモーションへの協賛（3月）

ニ 交流事業への支援等

韓国企業関係者の日本企業研修の斡旋や自治体間の交流に係る相談・支援などを行ったほか、交流協定を締結している韓国で唯一の日本外食調理学部を有するウソン情報大学において、日本酒に関する講義・試飲会を実施した。

- a ウソン情報大学日本外食調理学部を対象とした日本酒講義・試飲会の実施（11月）
- b 韓日産業・技術協力財団の県内工場視察研修（9月～11月、全3回）

(2) 大連事務所の運営事業

イ 情報収集・発信

中国国内で開催されたイベントへの参加や各種展示会を視察したほか、官公庁その他関係機関への訪問等を通じて、中国市場等に関する情報収集活動を行った。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、約3年間続いた日中間における往来の制限が緩和されたことから、大連から講師を招き、県内企業向けに中国進出のためのセミナーを開催するなど、県内企業等に対して中国市場に関する情報提供を行った。また、アフターコロナの訪日観光の回復を見据え、中国版SNS「微博（ウェイボー）」等の活用を強化し、中国国内に向けた宮城県の情報を発信した。8月に福島第一原子力発電所のALPS処理水の海洋放出が開始されたことに伴い、

観光情報の投稿を停止した時期があったものの、季節に合わせた観光スポットの紹介等を行い、フォロワー数の増加繋げた。

① 情報収集

a 会議等への出席

日本貿易振興機構（JETRO）大連事務所をはじめ、経済団体や民間コンサルティング企業等が行う各種セミナー・研修会等

b 官公庁訪問等

大連市、遼寧省、長春市及び吉林省等の中国東北部の各地方政府並びに在瀋陽日本国領事館等

c 経済団体訪問等

中国国際貿易促進委員会、日本貿易振興機構（JETRO）大連事務所、大連市中日経済合作交流協会

d 企業訪問等（オンラインによる会議を含む）

本県の大連進出企業、中国航空会社、中国旅行会社、中国企業及び現地日系企業

② 情報発信

a SNS（微博（ウェイボー））を活用した宮城県に関連する情報の配信

b 民間のオンラインセミナーを活用した中国国内動向の把握と宮城県等への情報提供

c 中国に進出する県内企業に対する各種法制度の情報や展示会開催情報などの提供

d 中国に進出する県内企業に対する新型コロナウイルス感染症に関連する情報提供

ロ 県内企業等の海外活動支援

県内企業等からの要請に応じ、現地企業等の紹介や助言を実施した。

① 中国国内での活動に対する支援

博覧会等への企業出展支援（オンライン出展を含む）、民間団体の交流活動支援、企業資料等の中国語翻訳などを行った。

② 現地企業等への県内企業等の紹介

中国企業への県内企業紹介、県内企業への中国での営業先紹介等を行った。

ハ 観光客誘致推進

仙台ー上海便及び仙台ー大連ー北京便の運航が再開したことから、中国国内の旅行会社の運営状況に関する情報収集や微博（ウェイボー）などのSNSを活用した観光情報発信を実施した。

ニ 宮城県のPR活動

宮城県の魅力を周知するため、イベントへの参加等を通じた資料配布や、SNSの活用、旅行会社への訪問等による宮城県のPR活動を展開した。

① イベントへの参加

a 日本観光PRウィーク（開催都市：北京市）（7月15日～16日：ブース出展）

b 日本（山東）輸入商品博覧会（開催都市：済南市）（7月21日～24日：ブース出展）

- c JAL セタイベント（開催都市：大連市）（8月22日）
- d 北東アジア博覧会（開催都市：長春市）（8月23日～27日：ブース出展）
- e 第1回中国（丹東）国際貿易投資展示会（開催都市：丹東市）（10月21日～22日）
- f JNTO 北京主催誘客観光イベント（開催都市：長春市）（10月21日～22日）
- g 天皇誕生日祝賀レセプション（開催都市：瀋陽市）（2月28日：ブース出展）
- h 2024 遼寧日本料理産業発展大会（開催都市：大連市）（3月13日～14日：ブース出展）
- i 天皇誕生日祝賀レセプション（開催都市：大連市）（3月15日：ブース出展）

ホ 交流事業等への支援

① 県事業への支援

資料の翻訳、イベント（WEBミーティング）時における通訳、事業計画立案への支援

② その他

大連宮城県人会の活動支援や七十七銀行上海駐在員事務所等が実施する事業への支援

2 海外との経済交流支援事業

宮城県や関係機関・団体と連携を図りながら、県内企業の国際ビジネス推進の取組を支援した。

(1) 海外との経済交流促進

日本貿易振興機構（JETRO）デュッセルドルフ事務所が参加するドイツの文化交流イベントについて、現地に派遣されている職員と連携して参加協力を行った。

(2) 海外ビジネスに関する相談・助言

県内企業からの海外ビジネスに関する相談を受け、宮城県とともに助言を行った。

(3) その他

海外ビジネスに関する情報を、宮城県と連携して「みやぎGBメール」として、県内企業に配信した。

3 その他事業

行政機関・公的団体等からの業務受託

イ 宮城オルレ等韓国プロモーション業務

宮城県からの受託事業として、県内や宮城オルレへの韓国人観光客を誘致するため、在韓のイベントでのダイレクトPRやSNSを使った情報発信、韓国内旅行会社エージェン特等に関する情報収集や、日本に向けた韓国内関連報道の翻訳配信、宮城オルレツアー造成に向けた観光会社への相談援助等を行った。

① 韓国観光プロモーション業務

- a 韓国旅行会社役員・エージェン特等への情報収集（計75回）
- b 韓国内旅行・航空業界関係報道の翻訳配信（計40回）
- c 日韓交流おまつり等、在韓のイベントにおいて宮城県の観光PRを実施
- d エージェン特に対してインセンティブを提供し、旅行商品の造成を支援
- e 情報発信SNSチャネルの多角化（facebook、Instagram）

② 宮城オルレ韓国プロモーション業務

- a 済州オルレ協議会との連絡及び意見交換
- b 済州オルレフェスティバルに合わせた訪韓団のアテンド及び宮城オルレのPR (11月)
- c 宮城オルレ村田コースオープンイベントにおける韓国招聘者のアテンド業務 (11月)

ロ 中国観光プロモーション業務

宮城県からの受託事業として、中国人観光客を誘致するため、各種商談会への参加や展示会等への出展を通じて宮城県の観光資源に関するPR、情報発信、現地消費者ニーズの把握及び情報フィードバック等を行った。

また、8月に訪日団体旅行が解禁となり、中国人観光客による訪日観光の回復への期待が高まると共に、東北6県と沖縄県への旅行を目的とした数次ビザの取得についてのニーズが高まったことから、東北観光推進機構、岩手、山形、福島、秋田等の中国事務所と連携し、北京、上海、大連、瀋陽の4都市で観光セミナーを開催した。

① 中国国内で開催される観光イベント等への対応

- a 商談会参加・展示会出展、宮城県が参加する観光イベント等への実施協力 (9件)
- b 2023年度東北セミナー (10月)
- c 直行便とマルチプルビザを活用した宮城東北観光説明会 (7月)
- d 2024瀋陽春セミナー (1月)

② WEB、SNS等の媒体を使用した観光情報の発信

微博(ウェイボー)による観光情報、PR動画の発信

ハ スマールスタート・テストマーケティング事業

宮城県からの受託事業として、海外事務所において、現地市場動向やニーズに沿った各種事業を現地状況に応じて柔軟に展開し、県内企業及び県産品海外販路開拓の側面支援を行った。

① 韓国の日本酒輸入商社及び県内蔵元を対象とした日本酒海外販路拡大支援

- a ソウル酒フェスティバルへのブース出展による日本酒プロモーションの実施
- b 韓国国内飲食店及び日本酒輸入業者による共同プロモーションへの協賛

② SNSやオンラインツールを活用した県内企業の側面支援

- a 県内企業・商品紹介動画の作成及びSNSを通じた配信
- b 県内企業と中国現地企業とのオンライン商談の実施
- c 中国国内の商品展示会での宮城県産工芸品のPR

ニ 北東アジア博覧会出展等業務

宮城県からの受託事業として、宮城県との友好県省である中国吉林省が開催する「第14回中国—北東アジア博覧会」において宮城県ブースを出展し、吉林省との友好関係発展を図るとともに、県のPRを行い、県の認知度向上及び交流促進を図った。